**第2９回全日本レディースソフトボール大会 兼 第4２回 関東レディースソフトボール大会 兼 第３０回 関東社会人ソフトボール女子大会　群馬県予選会　大会実施要項**

1.　主　　　催　　（一社）群馬県ソフトボール協会

2.　後　　　援　 明和町・明和町教育委員会・明和町ソフトボール協会・内外ゴム㈱・ナガセケンコー㈱

3.　主　　　管　　邑楽郡ソフトボール協会

4.　期　　　日　　令和６年６月１６日（日）・２３日（日）　予備日　３０日（日）

5.　会　　　場　　明和町　利根川総合運動場（明和町大輪2073）

6.　参加資格　　令和６年度支部協会を経て(一社)群馬県ソフトボール協会を経由し、(公財)日本ソフトボール協会にレディースとして登録をしたチームとする。

7.　チーム編成　　監督１名・コーチ２名・スコアラー１名・選手２５名以内とする。

8.　表　　　彰　　優勝・準優勝・第三位を表彰する。

9.　本大会　　第2９回全日本レディースソフトボール大会 　8/17～19　北海道石狩市　１チーム

　　　　　　　　　第4２回関東レディースソフトボール大会　　10/5～6　　群馬県太田市　２チーム

　　　　　　　　　第３０回関東社会人ソフトボール女子大会　　8/24～25 埼玉県松伏町　１チーム

　　　　　　　　　優勝チームより順に選択権を付与する。

10. 申込み方法　　支部事務局は、メールにて「①参加の有無」、「②参加チーム名」、「③連絡責任者の氏名・

④住所・⑤連絡先」を、５月17日（金）までに、邑楽郡ソフトボール協会事務局宛に報

告すること。

参加チームは、参加申込書に必要事項を記入し、監督会議の受付に参加料を添えて提出す

ること。参加申込書は、(一社)群馬県ソフトボール協会HPよりダウンロードできます。

11. 参加料　　１５，０００円（監督会議時に支払う。）

12. 競技方法　　トーナメント方式とする。本大会参加の選択権を付与するので第3位決定戦を行う。

13. 競技規則　 （公財）日本ソフトボール協会2024年度オフィシャルルールに準拠する。

14. 大会試合球　　（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球（内外ゴム）

15. 監督会議 １）日　時／令和６年５月25日（土）午後２時３０分（受付午後２時より）

2）会　場／大泉町公民館　大会議室

　　　　　　　　　　　　　　 邑楽郡大泉町大字吉田2465番地（TEL：0276-62-2330）

3）会議に監督が欠席の場合は、責任ある者が監督代行として参加すること。

※ 監督会議に欠席の場合は、不参加とみなします。

※ 会議に遅刻する事態が発生した場合は、必ず主管支部事務局へ連絡して下さい。

16. 開会式　　1）監督会議終了後に行う。

　　　　　　　　　２）参加者は、監督会議出席者2名まで。（ユニフォーム着用のこと。）

17. 保　　　険　　参加チームは、必ずスポーツ安全保険に加入のこと。

18. 連絡先　　■(一社)群馬県ソフトボール協会　事務局長　村木 幸与

　　　　　　　　　 　　　　　　　〒370‐0036　高崎市南大類町乙35

　　　　　　　　　電話&FAX：027－352－2374　携帯電話：090－1853－9944

　　　　　　　　　■ 邑楽郡ソフトボール協会　事務局長　山田 孝行

　　　　　　　　　 　　　　　　　〒370‐0614　邑楽郡邑楽町赤堀4017

　　　　　　　　　携帯電話：090－6495－0714

**第2９回全日本レディースソフトボール大会 兼 第4２回 関東レディースソフトボール大会 兼 第３０回 関東社会人ソフトボール女子大会　群馬県予選会　競技細則**

1.　競技規則

・（公財）日本ソフトボール協会2024年度オフィシャルルールに準拠する。

・金属スパイクの使用を禁止する。

　　・登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。記載ないものはベンチ入りができない。

2.　選手の集合

　　・選手は、試合開始予定時刻の３０分前または、前試合の４回終了までに、当該球場に集合すること。

3.　打順表の提出

　　・試合開始予定時刻の３０分前、または前試合の４回終了までに、必要事項を記入した打順表を5部

　　　提出すること。

　　・自チームと相手チームの打順表は、審判員及び記録員が確認後に受け取ること。

4.　競技者席（ベンチ）

　　・組み合わせ番号の若いチームを原則一塁側とし、登録メンバー以外はベンチには入れない。

5.　フィールディング

　　・審判員の指示に従い、後攻のチームより５分間とする。

　　・天候等により時間を短縮または、省略することもある。

6.　競技用具

　　・試合球は、(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製３号球（内外ゴム）とし、主管支部が用意する。

　・規定以外及び危険と思われるバット、ヘルメット等の用具は試合終了まで審判席で預かるので、試合終了後に受取りに来ること。

・ロジンは、チームで用意する。

7.　攻守・選手の交代

　　・攻守の交代は、敏速に行動すること。

　　・選手の交代は、必ず監督（または監督代行）が速やかに球審に告げること。

　　・特に指示がない場合は、試合球は投手板の近くに置くこと。試合終了時は審判員に渡すこと。

8. コールドゲームの適用（サスペンデッドゲームは採用しない。）

　　・ ３回１５点・４回１０点・５回以降７点差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。

　　・ ９０分または７回を超えて新しいイニングには入らない。

　　・ ９０分または７回を超えて同点の場合は、次のイニングより２イニングまでタイブレーカーを採用し

　　　 なおも、同点の場合は抽選とする

9. 試合中の傷害について

　　・大会中に発生した傷害等については、チームの責任において対処すること。

　　・参加チームは、必ずスポーツ安全保険に加入すること。

10.　荒天時の開催決定と連絡先

　　・大会本部は、会場にラジオを携帯し、雷鳴のノイズキャッチをして細心の警戒をはらう。

　　・雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、安全な場所に避難すること。

　　・荒天時の開催確認または、緊急時には各チームの代表者が下記の連絡先へ確認すること。

　　　（大会本部からは連絡をしませんのでご注意ください。）

　　・**荒天時の開催決定は、当日の午前６時に決定します。**

　**邑楽郡ソフトボール協会　事務局長　山田孝行　携帯090－6495－0714**